



要指示医薬品

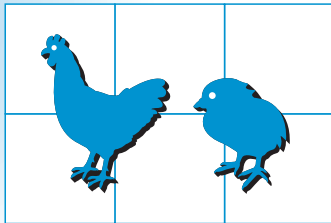
指定

# バイトリル<sup>TM</sup> 10%液

90205777

## 動物用医薬品 1000mL

### 飲水添加用エンロフロキサシン製剤



鶏用

使用前に本ラベルを必ず読み、記載事項を守って使用すること

2021年10月改訂

貯法	室温保存
----	------

動物用医薬品

フルオロキノロン系抗菌剤  
指定医薬品 要指示医薬品 使用基準バイトリル<sup>TM</sup> 10%液

承認指令書番号	24動薬第2645号
販売開始	1992年1月
再審査結果	2014年8月

【本質の説明又は製造方法】

本剤はドワン・バイエル社が開発したエンロフロキサシンを有効成分とする動物専用のフルオロキノロン系抗菌剤です。  
エンロフロキサシンの抗菌スペクトラムは広く、グラム陽性菌、グラム陰性菌、マイコプラズマに対し殺菌的に作用します。

【成分及び分量】

品名	バイトリル10%液
有効成分	エンロフロキサシン
含量	本品100mL中にエンロフロキサシン10gを含有する。

【効能又は効果】

有効菌種：本剤に感受性の下記菌種  
マイコプラズマ・カリセプチカム、大腸菌  
適応症：第一選択薬が無効の場合の下記適応症  
鶏：呼吸器性マイコプラズマ病、大腸菌症

【用法及び用量】

飲水1L当たりエンロフロキサシンとして下記の量を均一に混和して3日間経口投与する。  
鶏（産卵鶏を除く）：50mg

【使用上の注意】

(基本事項)

1. 守らなければならないこと

(一般的注意)

- ・本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
- ・本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。
- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。なお、用法・用量に定められた期間以内の投与であつてもそれを反復する投与は避けること。
- ・本剤は「使用基準」の定めるところにより使用すること。

注意：本剤は医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第83条の4の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた動物用医薬品ですので、使用対象動物（鶏）について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守して下さい。  
鶏（産卵鶏を除く）：食用に供するために殺する前4日間

(使用者に対する注意)

- ・本剤は強いアルカリ性（pH約11）であるので、皮膚、飲食物についた場合には速やかに水洗いすること。
- (取扱い及び廃棄に関する注意)
- ・使用期限を過ぎたものは使用しないこと。
- ・小児の手が届かないところに保管すること。
- ・食品とは区別して保管すること。
- ・開封後は密栓して保管すること。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

2. 使用に際して気を付けること

- (使用者に対する注意)
- ・本剤が目に入った場合には多量の流水（水道水）で十分に洗った後、医師の診察を受けること。
- (鶏に関する注意)
- ・本剤はできる限り使用直前に飲水に混和して投与すること。
- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

(専門的事項)

①重要な基本的注意

- ・本剤は第一選択薬が無効である症例に限り使用すること。
- ・本剤の使用に当たっては、耐性菌の発現等を防ぐため、原則として感受性を確認し、適応症の治療上必要な最小限の期間の投与に止めること。

②相互作用

- ・類似化合物で、マグネシウム又はアルミニウム含有の制酸剤との併用により、吸収が低下し、効果が減弱するとの報告があるので、併用は避けることが望ましい。
- ・類似化合物で、非ステロイド性消炎鎮痛剤との併用により、まれに虚痙が発現するとの報告がある。

③その他の注意

- ・本剤は、ナリジクス酸高度耐性株に対して効力を示すが、フルオロキノロン高度耐性株に対しては効力を示さない。

【薬理学的情報等】

(薬効薬理)

本剤の有効成分であるエンロフロキサシンは、細菌のⅡ型トポイソメラーゼであるDNAジャイレースとトポイソメラーゼⅣに作用し、DNAの複製を阻害することで、細菌を死滅させる。エンロフロキサシンは核膜を持たない細菌のDNAには直接作用するが、核膜を持つ動物・植物細胞のDNAには直接作用できないため、哺乳類、鳥類等に対しては安全である。

注意—獣医師等の処方箋・指示により使用すること

注意—使用基準の定めるところにより使用すること

本剤は第一選択薬が無効である症例に限り使用すること。

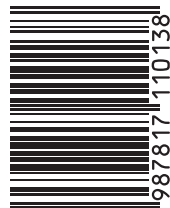
【製品情報お問い合わせ先】

エランコジャパン株式会社  
〒107-0052  
東京都港区赤坂四丁目15番1号  
お問い合わせ先メールアドレス: marketing\_jp@elancoah.com

【製造販売元（輸入販売元）】

エランコジャパン株式会社  
〒107-0052  
東京都港区赤坂四丁目15番1号

獣医師、薬剤師等の医療関係者は、本剤による副作用などよととされる疾病、障害又は死亡の発生又は本剤の使用によるものとされる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するための必要があると認めるときは、上記「製品情報お問い合わせ先」に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所（<http://www.maff.go.jp/mvaf/yakuhaku/tokuyasu/sousa/index.html>）にも報告をお願いします。



製造番号  
Batch No.:  
使用の期限  
Expiry Date: